



次に欠食の多い朝食について年齢階級別にみると表10のとおりである。

欠食の最も多い年齢階級は男女共に20歳代で、男27.5%、女19.7%となっており、次いで男では30歳代の17.8%、女では10歳代の13.3%となっている。

表 10 朝食の欠食状況 (性, 年齢階級別)

(%)

		15~19歳		20~29歳		30~39歳		40~49歳		50~59歳		60歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 3日間の 欠食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	なし	85.8	86.7	72.5	80.3	82.2	88.3	89.3	91.4	92.3	93.3	94.8	95.2
	あり	14.2	13.3	27.5	19.7	17.8	11.7	10.7	8.6	7.7	6.7	5.2	4.8
	1回	5.9	6.4	9.9	8.2	7.4	4.3	5.3	3.3	3.7	3.1	2.9	2.1
	2回	2.9	2.1	6.0	4.4	3.6	2.2	1.8	2.1	1.6	0.9	0.6	0.9
	3回	5.4	4.8	11.5	7.2	6.7	5.2	3.6	3.2	2.3	2.7	1.7	1.7

## 6. 外食の状況

3日間の調査期間中における外食の状況は表11のとおりである。

男女とも昼の外食が多く、1回以上外食した者の割合は男53.4%、女37.4%である。また、3日間とも昼食を外食した者は男31.7%、女13.6%となっている。

次に前年(54年)調査と比較すると、男女ともに朝食、夕食の外食が若干増加する一方で、昼食の外食割合は減少を示したことが注目される。

なお、外食の比率が高い昼食の外食内容について、性別、年齢階級別にみると表12のとおりである。

表 11 外食状況 (年次別)

(%)

		男					女					
		昭和51年	52年	53年	54年	55年	昭和51年	52年	53年	54年	55年	
朝	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	なし	94.5	93.8	93.9	94.4	92.4	97.1	97.3	97.1	97.4	96.6	
	あり	5.5	6.2	6.1	5.6	7.6	2.9	2.7	2.9	2.6	3.4	
	1回	3.4	3.6	3.5	3.2	4.2	2.1	1.7	1.8	1.7	2.0	
	2回	1.0	1.2	1.3	1.1	1.6	0.4	0.4	0.5	0.4	0.7	
	3回	1.1	1.4	1.2	1.3	1.8	0.4	0.6	0.6	0.5	0.7	
昼	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	なし	43.6	41.1	40.9	39.7	46.6	56.7	56.3	54.2	53.9	62.6	
	あり	56.4	58.9	59.1	60.3	53.4	43.3	43.7	45.8	46.1	37.4	
	1回	12.1	11.2	11.1	11.3	12.2	14.5	14.8	15.5	15.4	16.5	
	2回	12.9	9.8	9.9	10.3	9.5	10.4	8.3	8.8	8.6	7.3	
	3回	31.4	37.8	38.0	38.7	31.7	18.4	20.5	21.4	22.1	13.6	
夕	総 3日間の 外食回数	数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	なし	82.1	80.5	80.3	80.7	75.2	88.5	87.8	87.4	87.6	84.8	
	あり	17.9	19.5	19.7	19.3	24.8	11.5	12.2	12.6	12.4	15.2	
	1回	12.1	12.8	13.4	12.6	15.2	8.8	9.3	10.0	9.5	11.2	
	2回	3.2	3.7	3.7	3.9	5.4	1.7	1.8	1.7	1.9	2.3	
	3回	2.6	3.0	2.6	2.9	4.1	1.0	1.1	0.9	1.0	1.7	